

## 前年より15件増! 冬の火災に要注意

冬は空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節です。令和4年の火災件数は33件。なんと、前年と比べて15件も増加しています。建物火災も近年増加傾向にあり、コンセントと電気プラグの間に溜まったホコリから火災が発生するトラッキング現象や配線のショートなど、最も多い出火原因は電気によるものです。

普段目につかないコンセントやタコ足配線など、この機会にホコリがかぶっていないか確認してみませんか？ いち早く火災に気付くために、そして大切な命や財産を守るために、住宅用火災警報器を設置しましょう。

火災件数	(件)		
	令和4年	令和3年	前年比
住宅	7	5	+2
建物火災	4	3	+1
住宅以外	3	0	+3
林野火災	3	0	+3
車両火災	16	10	+6
その他火災	33	18	<b>+15</b>
合計			



いずれも、安芸高田市で発生した建物火災の様子です。



昨年より大幅に増えています！

今一度、要チェック！

### 自宅はもちろん、職場も改めて確認してみましょう

- 避難経路に物を置いていませんか？
- コンセントにホコリがかぶっていませんか？

いざというときに素早く行動するために、会社で実施される消防訓練には積極的に参加しましょう！

### 住宅用火災警報器の設置状況を調査しています

市内の世帯から無作為に調査世帯を決定し、身分証明証を携帯した消防職員が訪問調査、または電話での聞き取り調査を実施します。ご理解、ご協力をお願いします。

※調査へ協力いただけない場合でも不利益になることは一切ありません。

毎月一回  
定期開催  
応急手当  
講習

開催日時 2月19日(日)  
午前：2時間  
午後：3時間  
お問い合わせ 警防課 救急係  
☎42-3952



# 安芸高田 歴史紀行

あきたがた  
れきしきこう



安芸高田市歴史民俗博物館  
学芸員 古川 恵子

## あの日の記憶は 写真の中にII[27]

### 昭和32(1957)年8月21日 棋士升田幸三名人の 帰郷

(甲田町高田原)

昭和32年8月21日、甲立駅前集まった人々のお目当ては、郷里のスーパー升田幸三名人です。歓迎ののぼりが立つ広場には杉門の前でスーツ姿の幸三がマイクを握っています。「今日あるのは郷党皆さまのご声援のためものです」とあいさつしたと新聞が伝えています。

升田幸三は、大正7(1918)年三良坂村(現三次市)に生まれ、小学校4年生の時に小田村(現甲田町)へ転居してきました。13歳の時「この幸三、名人に香車を引いて勝つたら大阪に行く」と母親の物差しに書き置きし棋士を目指して家出しました。

それから25年、この年の7月大山康晴名人の六連覇を阻み王将・九段と合わせて三冠を獲得、棋史上初の快挙を成し遂げました。この帰郷で2月に亡くなった母親の霊前に悲願達成を報告し、23日には小田東小学校で祝賀会などが開かれています。

幸三は平成3年に73歳で亡くなりました。その生涯を紹介した書籍がいくつも出版され、豪放な性格と各界著名人との交遊、波乱万丈の生涯にこんな人がいたのかと驚かされます。

興味のある方には自伝「名人に香車を引いた男」(中公文庫)がおすすめです。

